

北部家畜保健衛生所

# やんばる便り

名護市字名護4606-4

TEL (0980) 52-2939 FAX (0980) 53-3311

令和5年12月発行

佐賀・茨城・埼玉県で**鳥インフルエンザ**が発生しました。  
いま一度下記対策の徹底をお願いします！！

## 発生予防対策の特に重要なポイント

- 農場内や家きん舎周囲の**消毒は毎日**行いましょう！
- 家きん舎等への出入り時に**消毒の実施・長靴の交換**が適切にできているか、**動線が交差していないか**、今一度、**点検・確認**をお願いします！
- **長靴はしっかり汚れを落としてから消毒**し、踏込消毒槽などの**消毒薬**は少なくとも**毎日**、汚れたらその都度、**交換**しましょう！
- 農場内や家きん舎の周囲には**ウイルスが侵入する経路が多く存在**していますので、今一度、**点検・確認**をお願いします！

ため池等の水場を  
意識し、その近く  
は徹底して消毒！

衛生管理区域内の  
野生動物対策



農場内や家きん舎周囲  
の消毒は毎日実施

家きん舎入口の人・物対策



消毒薬は毎日  
又は汚れたら  
その都度交換



専用長靴の設置  
交差汚染防止

長靴は汚れを  
落としてから消毒

衛生管理区域入口の  
人・車両・物対策



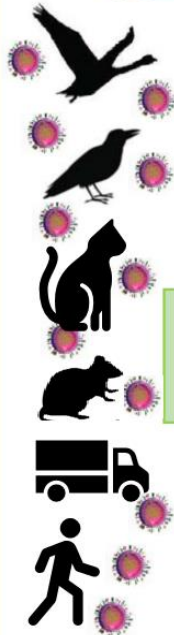
専用の服・車両・手指・  
長靴の使用 物品消毒の徹底

家  
き  
ん  
舎

家きん舎の野生動物対策



集卵ベルト等の  
開口部の隙間対策 鶏舎破損の補修





家きん(鶏、あひる、ダチョウほか)を飼養する方へ  
以下の「特定症状」が確認されたら  
直ちに家保へ通報する義務があります！

### 家きんの特定症状

- ①同じ家きん舎内において、1日の家きんの死亡率が、  
過去21日間の平均死亡率の2倍以上
- ②鶏冠、肉垂等のチアノーゼ、沈うつ、産卵率の低下
- ③5羽以上の家きんがまとまって死亡

※ただし、設備の故障、気温の急激な変化、火災、風水害など、鳥インフルエンザ以外の事情によるものが明らかな場合は、この限りではありません。



死亡急増



沈うつ



とさかのチアノーゼ

当てはまったらすぐ通報！

北部家畜保健衛生所 0980-52-2939



※鳥インフルエンザ発生時、飼養衛生管理基準の遵守違反、通報の遅れがあった場合は、鶏殺処分後の手当金が減額されることがあります。  
※鳥インフルエンザ発生時には過去21日間に農場に立入った人・車輛の巡回先まで調査が行われますので、日頃から農場への入退場記録、消毒実施の記録、飼養家禽の異常の記録をお願いします。

# 鶏を飼っている皆様へ

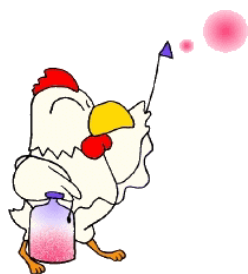
## 飲み水は“飲用に適した水”を！



### ☑ はじめに

川水等は野鳥の糞等により高病原性鳥インフルエンザやその他の病原体に汚染されている可能性があるため、消毒する必要があります。

飼養衛生管理基準では、「飼養する家きんに水道水等の飲用に適した水以外の水を給与する場合には、これを消毒すること」となっており、農家さんが守るべき事項となっています。



### ☑ 飲み水を消毒する効果・利点

- ① 高病原性鳥インフルエンザのリスク低減
- ② 生産性の向上（感染症の抑制、死亡率の低下）
- ③ 食中毒の防除に有効な報告あり

### ☑ 飲水中の塩素濃度（消毒）について

【低濃度の場合】 降雨（台風）による水質低下や高温による塩素の蒸発、使用する水量の増加により、混入した雑菌が増殖、またウイルス等が残存します。

（事例） 死鶏数増加が確認された農家  
・目薬1滴（40 $\mu$ l）分の飲み水に、1万個余りの雑菌が確認されました。 右写真⇒



細菌検査結果  
（白い点々が細菌）

【高濃度の場合】 過剰な塩素添加の場合は、飲水量の低下が認められ、事故の誘因となります。

### ☑ 飲水消毒の例（手作業で添加する場合）

- ・塩素濃度0.1～1ppmが目安
- ・12%（有効塩素濃度）の次亜塩素酸ナトリウム液を使用の場合  
1tタンク＋10cc（ペットボトルのキャップ2杯分）＝約1 ppm
- ・日齢や気温による飲水量の増減を考慮に入れ、添加する頻度または量を決めましょう。



- 豚・いのしし飼養者のみなさま -

# 令和5年9月に佐賀県で**豚熱**が発生しました

発生に伴い、九州全域で豚熱ワクチン接種も開始されました。

養豚農家の皆様におかれましては、引き続き感染防止対策の徹底をお願いいたします。



## 【発生農場概要】

- 1 例目：A農場 約500頭規模
- 2 例目：B農場 約1万頭規模

合計殺処分数：約1万700頭

## 感染防止対策で特に重要なポイント

### 1. 農場出入り時の衛生対策

- ① 農場出入時の車両洗浄・消毒
- ② 農場出入時の手指と靴底の洗浄・消毒

- \***消毒前**に汚れを落とすと、消毒の効果がより発揮されます
- \*踏込み消毒槽は**1日1回**交換しましょう
- \*消毒薬は**適切な濃度**で使用しましょう



### 2. 飼養衛生管理区域内の衛生対策

- ① 衛生管理区域内専用の衣服・靴の設置、使用
- ② 畜舎に立ち入る者の手指と靴底の洗浄・消毒
  - \***各畜舎専用の長靴**を使用すると、ウイルス侵入リスクをさらに下げることが出来ます
- ③ 衛生管理区域内の整理整頓、消毒



### 3. 異常の早期通報

- ① 同一の豚房内で発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、結膜炎などの特定症状を認めた場合は、**必ず家保に通報**しましょう。
- ② 特定症状が認められない場合でも、「豚群で散発的だった死亡が継続的に見られる」など通常と異なる様子を認めた場合は家保に相談しましょう。

# 韓国でランピースキン病 が発生しました。

- 韓国では10月20日の初確認以降11月10日までにほぼ全土の87農場まで広がっています。
- 過去に日本での発生は報告されていません。
- 発熱後に体表に結節・発疹が現れます。
- 蚊などの節足動物や汚染物を媒介して広がります。
- 毎日の健康観察で異常がないかを確認してください。
- 飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、農場内への病原体の持ち込みを防いでください。

## ランピースキン病

### ランピースキン病とは

届出伝染病 WOAH通報対象疾病

#### 病原体

ランピースキン病ウイルス（ポックスウイルス科カプリポックス属）

#### 宿主

牛、水牛（※人への感染はない）

#### 症状

皮膚の結節や水腫、発熱、抑うつ、リンパ節の肥大、粘膜の結節、鼻や目の出血、乳汁の減少、脚の腫れ、跛行など。泌乳ピーク期の乳牛や子牛で症状が重い、生産性低下・経済的被害大、死亡率1～5%。

#### 伝播方法

- ベクター（蚊、ハエ、ダニなど）によって機械的に伝播。
- 汚染された飼料、水、器具を介して感染。（肉による伝播リスクは無視できる）

#### 予防と制御

海外では主に感染地域の牛の移動制限、症状のある牛のとう汰、及びワクチン接種が行われている。

（参考）ワクチンは日本では未承認。



出展：WOAHウェブサイト (<https://www.woah.org/en/disease/lumpy-skin-disease/>)

FAOウェブサイト ([http://www.fao.org/fileadmin/user\\_upload/eufmd/LSD/LSD-002\\_text\\_HQ\\_logos\\_2.pdf](http://www.fao.org/fileadmin/user_upload/eufmd/LSD/LSD-002_text_HQ_logos_2.pdf))

農林水産省,その他の家畜の疾病情報, 1.ランピースキン病：

[https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku\\_yobo/other\\_diseases.html](https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/other_diseases.html)

疑わしい症状や気になることがあれば家畜保健衛生所へご連絡ください。沖縄県北部家畜保健衛生所 0980-52-2939

# 第47回北部地区畜産共進会 審査結果

令和5年9月21日（木）に今帰仁家畜市場にて第47回北部地区畜産共進会が開催され、26頭の牛が出品されました。

## 若雌 第1類

## 若雌 第2類



若雌1類最優秀賞



若雌2類最優秀賞

順位	住所	名号	畜主
<b>最優秀</b>	伊江村	ますみ	内田 紀央
優秀	伊江村	ふくの	(農・有) カダ原畜産
優良	本部町	あつゆり	株式会社もとぶ牧場

順位	住所	名号	畜主
<b>最優秀</b>	伊江村	さやか	石川 清安
優秀	伊江村	おいでやす	内田 紀央
優良	伊江村	わかば	内間 實



高等登録群最優秀賞母牛



高等登録群最優秀賞娘牛

## 高等登録群

順位	住所	名号 (上段：母, 下 段：娘)	畜主
<b>最優秀</b>	伊江村	しろくま、かえで	山城 和彦
優秀	伊江村	はまちゃん、 はまたろう	崎浜 広一
優良	名護市	ひがみかん、 やなぎすすたけ	比嘉 恒正

高等登録群・・・  
高等登録牛である母牛の改良の成果を娘牛で確認する。優良雌牛系統の地域への保留促進と拡大を狙う出品区

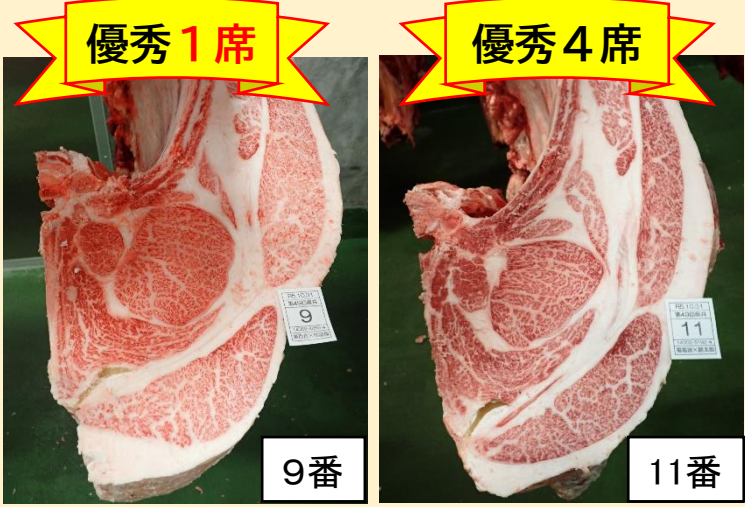
上位入賞牛は、11月7日の沖縄県畜産共進会に出品されました。



# 第49回 沖縄県畜産共進会 審査結果

第49回県畜産共進会にて、肉牛の部では(株)もとぶ牧場(本部町)さんが、種畜の部若雌第1、2類では内田紀央さん(伊江村)が、高等登録群では崎浜広一さん(伊江村)が見事入賞を果たしました!

飼養者の皆様、おめでとうございます!



**【飼養者】もとぶ牧場**

**【出品番号9番】**  
 父：美百合  
 BMS No.:12 枝重：596.4kg  
 ロース芯：98cm<sup>2</sup>

**【出品番号11番】**  
 父：福福波  
 BMS No.:12 枝重：515.3kg  
 ロース芯：70cm<sup>2</sup>

